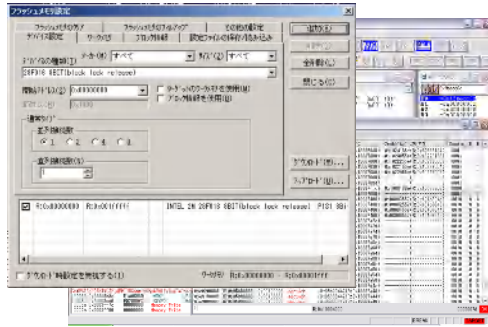


WATCHPOINT Writer for EJSCATT PXA



JTAGエミュレータ「EJSCATT」との組合せで使用します



- 小型サイズ(70mm × 108mm × 17mm)
- USB/バスパワーのみで動作可能(デバッグ及びPC接続のライターとして使用時)
- 基板の配線切断、MPUの端子状態を確認できるソフトウェア「Query-J」が動作可能※7

特長

- 他のCPUシリーズをデバッグする場合、ハードウェア本体は共通でソフトウェアの追加購入で対応できます
- フラッシュメモリへのダウンロード機能
- オンボードまたはCPU内蔵フラッシュメモリへの書き込み機能
- スタンドアロンライターとして単体使用可能です(ACアダプタで動作)
- 本体のPLAYボタンによりワンタッチデータ書き込み可能
- 量試、量産品の自動検査、バージョンアップ装置として利用可能
- Marvell® PXA3xx アプリケーション・プロセッサ・シリーズ、PXA27xプロセッサファミリ、PXA26x/25xアプリケーション・プロセッサを一台でサポート※1
- 20ピンJTAGインターフェースに対応
- ワイヤレスMMX®対応
- C/C++高級言語対応(動作OS: Windows2000/XP/Vista/7※2)
- 各種PC※3、ノートPCなどのホストマシンで動作(USB接続)
- 対象フラッシュメモリは、180種類以上
- 対象外のフラッシュメモリでも書き込みプログラムを記述することで対応可能

主な仕様

対象CPU	Marvell® PXA3xxアプリケーション・プロセッサ・シリーズ ※1 PXA27xプロセッサファミリ PXA255/250/210/260/261/262/263アプリケーション・プロセッサ
ユーザ電源	3.3V出力
フラッシュメモリ書き込み機能	<ul style="list-style-type: none"> ・メモリDUMP機能 ・ファイルからのデータダウンロード ・書き込みは、書き込み用バッチファイルを記述し、ライターソフト上の書き込みボタンまたは本体のPLAYボタンで可能 ・ブロックイレース機能 ・スタンドアロンライター機能 添付のMicroSDにフラッシュメモリ書き込み操作手順を記憶させる事で、EJSCATT単体でフラッシュメモリへの書き込みが出来ます。 (2通りの操作手順で記録が可能)
対応フラッシュメーカー	ルネサステクノロジ、ニューモニクス(インテル、STマイクロ)、MACRONIX、シャープ、東芝、NEC、三洋、ATMEL、SST、OKI、SPANSION(富士通、AMD)、EON

※1 2008年11月1日現在リリースされているプロセッサに対応しています。最新のプロセッサ対応についてはお問合せ下さい。
 ※2 Windows XP Professional x64Edition(64ビット版)およびWindows Vista/7(32ビット版/64ビット版)に対応しています。
 ※3 一部の機種において動作チェックの必要がありますので、事前に確認のほど お願いいたします。
 ※4 PXA26x/25xではモニタ用に4KBを占有します。
 ※5 記載のない対象フラッシュメモリについては、お問い合わせください。
 ※6 本ライターは、フラッシュメモリへデータダウンロードを行う為の機能が必要最小限搭載されており、ブレークポイント機能、レジスタ機能、ステップ機能等、デバッグで必要な機能は搭載されておりません。デバッグでご使用になる場合は、WATCHPOINT Debuggerをお求めください。
 ※7 使用しているデバイスのBSDLファイルが必要です。

製品構成

商品構成 以下のものが同梱されます。



■CD-ROM



■JTAGケーブル

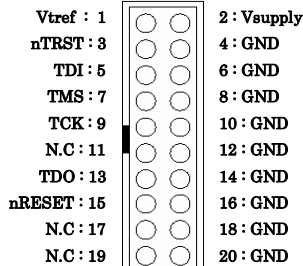
※本製品は、PXAシリーズ対応用として開発された製品です。
他のCPUのフラッシュメモリの書き込みには使用することができません。

読み込みオブジェクト:

フラッシュメモリへ書き込む対象オブジェクトには下記のコンパイラ出力に対応しています。

- Intel C++
- ARM ADS

ターゲット接続



推奨コネクタ:
7620-6002
(住友スリーエム株式会社)

各信号の接続については、
お問い合わせください。

<PXA26x/25xの場合>

Vtref :ターゲット3.3V電源へ接続
Vsupply :ターゲット3.3V電源へ接続

20ピンJTAGインターフェースコネクタピン配置(上面視図)

WATCHPOINTソフトウェアライセンスについて

WATCHPOINT Writer for EJSCATT ではライセンス・システムを採用しています。インターネットを利用し、ソフィアシステムズのライセンスデータサーバーにアクセスしてライセンスを取得します。ライセンスを取得するとライセンスファイルが生成されます。ライセンスファイルはPCを移動して使用することができます。1台のJTAGエミュレータに対して複数種類のWATCHPOINTライセンスを取得する(関連付ける)ことができます。

※WATCHPOINTライセンスは一度関連付けたJTAGエミュレータのみで使用可能です。別のJTAGエミュレータで使用する場合は、ソフトウェアを追加購入してください。

セクション・ガイド(製品ご購入ガイド)

お客様側にてご用意		標準的なライターシステム構築に購入必要な製品			オプション製品
ホストPC※1	PCとの接続	JTAGエミュレータ	ソフトウェアライター(WATCHPOINT)	サポートサービス	アドオンソフトウェア、アダプタ
WindowsPC	USB2.0/1.1 接続	SCD001J EJSCATT	SCS9100 WP WRT for EJS PXA	SSS010 ソフィア・サポート・サービス	SCT001 Query-J

太枠口で囲まれた部分の製品は標準的なライターシステム構築時に必須となる製品です。JTAGエミュレータはソフトウェアライターライセンスご使用時、ハードウェアキーの役割を果たします。

※1 ホストPC環境、OS:Windows2000/XP/Vista/7※2、メモリ:Min 32MB以上・推奨64MB以上、HD容量:インストール時20MB必要。

※2 Windows XP Professional x64Edition(64ビット版)およびWindows Vista/7(32ビット版/64ビット版)に対応しています。

(MKT-22SAG23)

価格はお問い合わせください

- *各製品は、各社の商標または登録商標です。
- *製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

お問い合わせは最寄りの営業所へ

- 本社営業部 (044)989-7253
- 大阪営業所 (06)4805-8505(代)
- 名古屋営業所 (0586)28-7365(代)